



おいざの町

夢に向かって 踏み出す一歩

やさしく かしく たくましく

令和5年度
四ツ屋小学校

学校報 No.52
令和6年3月1日

『 児童会引継ぎ式 』 を行いました (2/22 木 3校時)

これは「みんなで児童会活動や学級活動を振り返り、全校を引っ張ってくれた6年生に感謝の気持ちを伝え、新年度へバトンタッチしていくこと」をねらいとして行っています。

今年はゆりの木ホールに全校児童が集合して対面で行うことができました(昨年度はコロナ禍のため、各教室をリモートでつないで実施していました)。



各学年の振り返り

(1年)



(2年)



(3年)



(4年)



(5年)



(6年)



6年生が各委員会の振り返りを発表



各委員会への質問や要望、感謝を伝えました。



6年生から5年生へ児童会ファイル
が引き継がれました。



学校評議員の方々にも見ていただきました。

『第2回学校評議員会』を開催しました。(2/22 木)

児童会引継ぎ式を参観していただいた後、校長室で学校評議員会を開きました。評議員の皆様からは、「子どもたちが大変立派で四ツ屋小学校の伝統が引き継がれている」などたくさんのお褒めの言葉をいただきました。年々児童数が減ってきており、地区民運動会等の行事の在り方も考えていかないといけないというお話も出ました。

最後に令和6年度「150周年」という大きな節目を迎えるにあたり、記念式典等の行事を開催する予定であることを確認しました。

『学校保健委員会』を開催しました。(2/28 水)

学校医の吉村先生、PTA会長さん、PTA保体部長さんをお迎えして、学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会とは「学校における健康の課題を協議し、健康作りを推進する組織」で、年に1～2回開催しているものです。

四ツ屋小学校の課題として、「健全歯の割合が全国や県と比べて低く、受診率も低いこと」と「年々視力の低下が見られること」の二つが挙げられました。加えて、スマホ・タブレット等の使い方についても話題となりました。今後、学校医の先生のアドバイスを踏まえて、課題の解決に向けて取り組んでいきます。

『3年生 私たちの学校自慢』(2/27火 5校時 国語)

3年生の皆さんが国語の学習で、四ツ屋小学校の自慢できるところを見つけて発表しました。全部で7つのグループがあり、それぞれ写真を使いながら説明するなど、伝え方を工夫して発表に臨みました。一つのグループの発表が終わると、聞いていた側からたくさんの感想が出ました。内容の良さだけでなく、発表の仕方で良かったと思う点も感想に含まれていて、お互いに積極的に学び合う姿が見られました。

自慢できるところは「遊具やゲームなどの遊ぶものが多い」「元気でやる気満々の子どもが多い」「雪まつり集会がある」「図書館にいっぱい本がある」「そうじがしっかりされていて学校がきれい」「ゆりの木山がある」「建物がきれいですばらしい」などが挙げられました。四ツ屋小のいいところをたくさん見つけてくれました。



四ツ屋小学校ホームページ

2月21日(水)の「なわとび集会」で、すばらしいジャンプを見せてくれた6年生の動画を載せてあります。5年生以下の皆さんは、来年のなわとび集会に向けて参考になると思いますよ。
(スマホから簡単に見られます)

